



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....
SUITA ESAKA ROTARY CLUB
CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日/1990.2.27
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
会長:庄瀬寛 幹事:橋本豊 会報委員長:北山陽一

2011年9月6日 第1011回例会(第1010号)

🌀 本日の例会 🌀

📖 今週の歌 「君が代・奉仕の理想」

🗣️ 卓話 「『新世代のための月間』

に因んで」

西上博幸 地区研修委員

🌀 次回例会のお知らせ(9月13日) 🌀

クラブアッセンブリー

「公式訪問に向けて」

司会 橋本豊 幹事

本日の会長の時間

「阿倍野の超高層ビル」 庄瀬会長

阿倍野橋の近鉄百貨店の西側が工事中です。現在そこは阿倍野地区市街地再開発事業で、その規模は8.5万坪で全国最大です。中核施設は東急ハンス、イトーヨーカ堂、ビジネスホテル、分譲マンションです。天王寺は一日の集客人口が100万人で、梅田中心のキタ、難波心齋橋のミナミに次ぐ大阪三番目の商業地です。高さ300mの超高層ビルは横浜ランドマーク296mを抜いて日本一になります。近鉄阿部野橋駅に直結する地上59階地下5階、延べ21万㎡で高層階は客室数400の高級ホテル、中層階はオフィスフロア、低層階は近鉄百貨店で既存の部分と合わせて10万㎡の売り場面積は国内最大です。総事業費が900億円、2014年の竣工です。全面がガラスカーテンWで3段階セットバックの立体構造、現場は道路と鉄道が複雑に入り混じる交差点で、百貨店を営業しながら立体的に複雑な形の超高層ビルを敷地一杯に建設する日本一難しい現場です。

前回〔8月30日〕例会記録

幹事報告 赤尾 クラブ運営委員長

9月13日(火)の例会は、「公式訪問に向けて」の協議を行います。BOXに、発言要旨記入用紙配付しましたのでよろしくお願ひします。

ニコニコ箱

西山会員 例会欠席のお詫びを申し上げます。
田中(弘)会員 卓話、会員増強よろしくお願ひします。

内田会員 前回欠席のお詫び。

本日分 16,000円

累計 330,000円

出席報告

飛田委員

【8月30日】

在籍会員 40名(内出席規定適用免除者 9名)

出席会員 28名(内出席規定適用免除者 4名)

ホームクラブ出席率 80.00%

7月26日のMUを含む出席率 94.59%

関西大学RAC例会出席担当

9月12日(月)・26日(月)

Cグループ 金馬、西村、榎谷、栢本

田中(弘)各会員

会場: 中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ロータリー、人類のために活動します (Rotary, Humanity in Motion)

「会員増強について」

田 中 弘 広報委員長

クラブ会員増強委員会の役割は、会員増強のための行動計画を立て、これを実施することです。ロータリークラブが効果的に機能するためには、会員が必要です。地域社会に奉仕し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えてロータリーに奉仕できる指導者を育成するためのクラブの力は、クラブの会員基盤の規模と強さに直接関係しています。

(クラブ会員増強委員会の手引きより)

2011年6月30日現在、世界のロータリアンは約120万のようですが、日本のロータリアンは約9万と1997年の約12万をピークに会員数は減少しているようです。日本はかつてシェアは10%といわれていたようです。これは、現在の日本の国力をあらわしているかもしれません。

今日は入会させていただいて2年足らずの私ですが、私なりにパンフを考えてみました。ご意見等頂ければ、幸いです。

(ロータリージャパンより)

ロータリーの特別月間 Special Months in Rotary
クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことです。

8月 会員増強および拡大月間 (Membership and Extension Month)

会員増強には、内部拡大、外部拡大の2つがあります。内部拡大は、クラブの区域内で得られている適格な職業分類の代表者に入会してもらい、クラブの会員数を増やすことです。

外部拡大とは、ロータリークラブがまだ存在していないところに、新しくクラブを設立してロータリーを拡大し、会員数を増やす活動です。この活動は、地区においてはガバナーと、スポンサークラブの協力で行われ、無地区地域では、国際ロータリー理事会のもとで遂行されます。クラブの拡大は、会員数増加の牽引車(けんいんしゃ)的役割を担っています。

9月 新世代のための月間(New Generations Month)

1996 - 97年度から、従来の「青少年活動月間」の名称が変わり、「新世代のための月間」となりました。

た。年齢30歳までの若い人、すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。

クラブと地区は、新世代の基本的ニーズ、すなわち健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトに着手するように要請されています。

10月 職業奉仕月間 (Vocational Service Month)

RI理事会では、一人ひとりのロータリアンだけでなく、クラブも職業奉仕の理想を日常実践するよう強調するために、特に職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行うよう、奨励しています。

クラブに推奨される具体的活動には、地区レベルの行事で、ロータリーボランティアを表彰すること、ロータリー親睦活動への参加を推進すること、職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱すること、空席の職業分類に会員を入会させる会員増強活動があります。

11月 ロータリー財団月間 (The Rotary Foundation Month)

RI理事会と、管理委員会は、毎年11月はこの月間を遵守すること、月間中、クラブは少なくとも1つのクラブ・プログラムを財団のために実施することを決定しました。

月間中は、ロータリー財団補助金受領者その他(例えばロータリー財団国際親善奨学生など)が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するよう、示唆されています。財団の奨学金事業、および人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施してください。

12月 家族月間 (Family Month)

1995 - 96年度ハーバート・ブラウン会長は、世界平和は地域、家族から始まるとの考えを表明しました。そして1995年11月のRI理事会において、2月の第2週を「家族週間」と指定することになりましたが、2003年7月の同理事会において、2003 - 04年度ジョナサン・マジリア会長が、家族の重要性を主眼にしたことを称え、12月を「家族月間」と指定しました。これに伴って「家族週間」は廃止されました。